

「第3期平戸市総合戦略（案）」に関するご意見と市の考え方

NO	ページ等	ご意見の内容	ご意見に対する市の考え方（回答）
1	16	<p>新規創業支援について要望があります。私は●●町で●●●を開業しましたが、創業支援に応募できませんでした。まず、新規創業支援の対象がその年度に創業する必要があり、申請が5月末までとかなりタイムクリティカルのため、応募ができませんでした。本当に創業支援を行って創業数を増やしたいのであれば、もっと支援の対象を広く取っていただきたいです。また、35歳までは支援額が大きいとありますが、これも年齢制限を無くしていただきたいです。これは創業を考えてビジネスを起動に乗せるためには、社会経験を十分に得ている必要があるからです。</p> <p>また、平戸市役所商工物産課様では中小企業診断士の方から新規創業の面談を受けられましたが、こちらは国の補助金を取るのにあたって新規創業の面談を受けていることが条件と知って初めて知りました。周知が全く行き届いていませんので、新規創業を進めたいのであれば十分に告知を行っていただきたいです。</p>	<p>本市では創業支援策として創業支援事業補助金及び中小企業創業支援資金により市内での創業希望者に対して支援を行っております。</p> <p>創業支援事業補助金に関しては、予算執行のルール上、年度当初に各種補助金と同様に募集を行っております。</p> <p>そのため、創業相談については、中小企業診断士などの専門家の協力を頂き、年間を通じて相談体制を整備しておりますので、活用して頂きたいと考えております。</p> <p>また、創業支援事業補助金の支援額に関しては、補助上限額は150万円で、35才未満の場合は若年層の定着支援の観点から補助上限200万円としております。</p> <p>補助上限については、予算の確保の観点からも必要に応じて検討してまいります。</p> <p>また、創業支援関係の周知につきましては、嘱託員便等を通じて周知を行ってりましたが、ご指摘を頂いた件につきましてはホームページ等での周知を含めて対応してまいります。</p>

NO	ページ等	ご意見の内容	ご意見に対する市の考え方（回答）
2	20	<p>「国内外での平戸の認知度向上を図るため、SNSを活用した観光情報の発信のほか、VR観光の推進や観光ツールの電子書籍化等を行い、平戸観光プロモーションの強化を図ります。」</p> <p>上記に関してですが、そもそもSNSの以前に公式サイトで誤った情報が公開されています。観光客の多くは昨年実施した事業や、今年開催される事業を半年以上前から調べて来訪しますが、通年の事業が告知されていない現状では観光ができません。例えば、2025年のひらめ祭りの公式サイトは開催の前日2025年1月24日まで「404 not found」の状態です。instagramをはじめとするSNSでの観光情報の発信に力を入れるのも良いですが、観光客が公式サイトを見て諦める状況になっているのをまずご認識していただきたいです。</p> <p>ヒラメ祭り特設サイト→ https://hirado-hirame.net/</p> <p>また、平戸市役所観光課の特設サイトも事業毎にドメインを取得し、事業が終わるとドメインを捨てています。これは既に海外の通販サイトに乗っ取られているurlが存在しており、平戸市の信頼を損ねています。ドメインの管理を改めて行ってください。VR観光等の特別なことは基本的なことができたら行った方が良いと思います。</p>	<p>SNSを活用した観光情報の発信については、地域の魅力を広く発信し、観光客を誘致するための有効な手段です。</p> <p>観光情報につきましては、常に正確で最新の情報提供が重要であると考えております。</p> <p>本市では現在、ホームページやラインを通じて観光情報を提供しているところです。</p> <p>特に公式サイトは、信頼性の高い情報提供と使いやすさを重視し、内容の定期的な確認・更新に努めてまいります。</p> <p>また、インターネットに関する管理や運用上の課題などについては、関係課等と連携して安全で効果的な情報発信を行ってまいります。</p>

NO	ページ等	ご意見の内容	ご意見に対する市の考え方（回答）
3	20	<p>「魅力ある観光地形成に向け、地域に点在する空き家等を活用し、まち全体でもてなす体制（アルベルゴ・ディフーズタウン）を構築するとともに、食をコンセプトにした滞在型観光や農泊・体験観光を推進し、市内全域への観光客の回遊及び交流人口の拡大に取り組みます。」</p> <p>とても素晴らしい施策だと思いますが、アルベルゴ・ディフーズタウンについて市民の理解が得られていないように感じます。まず、説明会が8回も行われているようですが、告知が行き届いておりません。市役所の前の掲示板に貼ったり、時間がかかる回覧版で回しているだけでは我々は説明会に辿り着けません。メールや市役所公式LINEからの発信をお願いします。また、観光事業者は土日は働いておりますので、アルベルゴ・ディフーズタウンの説明会は平日にも開催してください。</p> <p>アルベルゴ・ディフーズタウンは市民全員が観光客をもてなす必要があると思いますが、現状ではどのように本事業に参加できるかわかりません。もし部会があるのであれば周知していただけますと幸いです。</p>	<p>アルベルゴ・ディフーズタウンの説明会につきましては、ご意見のとおり8回開催しております。</p> <p>説明会の開催にあたっては、市広報をはじめ、市の防災メールや防災無線にて周知を行い、多くの方が参加しやすいよう平日に開催したところであります。</p> <p>事業の周知につきましては、毎年8月に広報にて特集記事を掲載しておりますが、まだまだ市民に十分な理解が得られているものとは考えておりませんので、今後とも周知啓発に努めてまいります。</p> <p>また、おもてなし向上につきましては、この事業を進めていく上で最も重要な取り組みであると認識しており、アルベルゴ・ディフーズタウン計画書にもおもてなし向上を記載しているところであります。</p> <p>現在、商店街を中心に商店街おもてなし隊のワークショップを開催しているところであります。</p>

NO	ページ等	ご意見の内容	ご意見に対する市の考え方（回答）
4	20	<p>「観光消費額増加及び観光客の満足度向上を図るため、稼ぐ観光地域づくりを目指すDMOに対して支援を行うとともに、学生インターンの活用等、観光人材の育成を推進します。」</p> <p>私は●●町で●●●を営業しており、観光協会に所属しております。観光協会でもDMOを進めていると聞いておりますが、私のような観光協会員には支援は何も無いと言われました。いったいどこの部署で、誰に対してDMOに対して支援を行うのでしょうか。具体的に教えていただきたいです。</p>	<p>「DMO（観光地域づくり法人）」の核である観光協会に関する支援についてであります。本市におけるDMOの取り組みは、地域DMO事業計画に基づき、国の支援事業を積極的に活用しながら各種事業に取り組んでいるところであります。</p> <p>市といたしましては、DMO推進のための観光コンテンツの創出や国内・国外旅行客の誘致、マーケティング調査や分析等観光協会が行う事業に対して支援を行っているところであります。</p> <p>本市の観光戦略については、DMOである観光協会を中心に事業展開することが重要であると考えております。</p>
5	20	<p>「訪日観光客の満足度向上や観光消費額増加を図るため、スローモビリティの実証運行や観光施設へのW i f iの整備、外国人用ホームページの更新等に取り組みます。」</p> <p>観光施設へのW i f iの整備はとても良いことだと思いますが、平戸市役所が公開しているW i f iスポットがあまりにも古いので更新をお願いします。例えば、パンチキチキさんのような随分古い店舗も掲載されています。また、木引田町のW i f iですが一部故障しているようで繋がらないエリアがあります。既存のW i f iのメンテナンスもお願いします。さらに、平戸図書館のW i f iですが、SSIDが細かく分かれすぎており、接続しても他のW i f iと繋がろうとして切断されます。平戸図書館のW i f iも平戸城への観光客</p>	<p>訪日観光客のおもてなし体制の充実につきましては、第2次平戸市総合計画後期基本計画において、「観光客の受入体制を整備する」との基本施策において記載しており、観光施設の充実として公的観光施設については、これまでW i f iの整備を行ってきたところであります。</p> <p>外国人用ホームページのW i f iスポットについては、現段階で更新ができていないため、ホームページ更新時に訂正・追加をしたいと考えています。</p> <p>なお、平戸図書館のW i f iの件につきましては、その他の公共施設も含め、ご意見について情報共有いたします。</p>

NO	ページ等	ご意見の内容	ご意見に対する市の考え方（回答）
		<p>が利用しますので、使いやすいように整備をお願いします。平戸市役所が公開しているW i f i スポット→</p> <p>https://www.google.com/maps/d/u/0/viewer?mid=1z3Ir8P84ch4WHVBvRp5ct18LqGM&ll=33.37585082862524%2C129.54590969524546&z=13</p> <p>外国人用ホームページの更新もとても良いことだと思います。平戸市役所様の外国人用ホームページは見やすく、素晴らしいと感じています。しかし、平戸に観光に来る客がまず見るのは平戸観光協会のページですので、こちらのご指導もお願いします。具体的に申しますと、英語版サイトのstayからホテルを見て良いなと思っても公式サイトへのリンクが貼られていないので予約ができません。また、クエ祭りやヒラメ祭りのような食のイベントは予約しないと参加できないことが明記されていないので、外国人観光客の方がいらっやって困り果てていることもありました。どのように宿泊できるのか、どのようにイベントに参加できるかまで動線を考えるようにご指導をお願いします。また、既に閉業している飲食店の情報が掲載されたままであったり、乗っ取られているWebページのリンクが貼られている状況が続いています。私も観光協会員ですので、観光協会様にお話をしているのですが聞き入れられていない状態です。誤った情報を世界中に流している状</p>	

NO	ページ等	ご意見の内容	ご意見に対する市の考え方（回答）
		<p>態では、訪日観光客の満足度向上は望めませんの。平戸市役所、平戸観光協会並びに平戸の観光事業者が一丸となっておもてなしができればと考えておりますので、どうぞよろしく申し上げます。</p>	
6	23	<p>新商品開発について、販路をしっかりと考えていただきたいと思えます。例えば平戸商工会議所様が開発された百花繚乱を●●●で提供したいと伝えたところ、飲食店への卸はやっておらず、お土産屋での提供しか考えていないと回答がありました。現在検討していただいている最中ですが、このように新商品を開発した後どのように売っていくかのビジョンが甘い商品が多く感じております。平戸市民が食べたことも無い商品は観光客に進めることはできないと思えます。お土産の開発にしても、地元の飲食店や宿泊施設で置ける物を開発するようにお願いします。</p>	<p>新商品開発に関しては、各事業者の事業活動の一つとして取り組まれているものであり、必要に応じて支援を行い、販売等については事業者独自の経営判断に基づくものと考えております。</p> <p>市では、新商品開発総合支援事業により新商品開発に対する支援を行っていますが、支援にあたっては商品開発や販売戦略の専門家などによる審査会を実施し、商品化から販売計画まで審査対象としています。</p> <p>また、本市では首都圏でのアンテナショップ、物産展、商品商談会などの事業において、各事業者にも案内し、新商品の販路拡大の支援を行っています。</p> <p>こうしたことから、新商品の販売戦略については事業者が主体的に取り組む中で、市としても積極的な支援を行っています。</p>
7	28	<p>私はIターン移住者ですが、住む場所に困っていません。空き家バンクに登録されている住居を何件か拝見しましたが、屋根が落ち、床が腐っている物件ばかりでとても住めるところではありませんでした。空き家は多くあるようですが、どれも市場に出回っておらず、誰</p>	<p>本市においても人口減少・少子高齢化の進展に伴い、ほとんどの地域で空き家が点在しています。個人が所有する空き家は個人の財産ですので、その所有者の意向により賃貸や売買されず、その多くは市場に出回っていない状況です。</p> <p>本市の空き家バンク制度は、空き家所有者の意思に基づき</p>

NO	ページ等	ご意見の内容	ご意見に対する市の考え方（回答）
		<p>も貸したがっていないようです。また、平戸市の市営住宅もいくつか拝見しましたが、とても古く、放置されているようにお見受けします。市営住宅を運営できないのであれば民間に売却し、移住者が住めるように整備していただけないでしょうか。市役所としては市民同士で解決してほしいとのことでしたので、民間でやり取りができるようにお願いします。</p>	<p>登録を行い、その所有者が宅地建物取引業者を選定し、宅地建物取引業者が中古住宅市場で取引できると判断した物件のみ登録しています。そのため、登録物件の中にはすぐに居住できる物件もあれば、必要に応じた修繕をしなければならない物件もあるなど、賃貸又は売買の区分などによって状態に差異がある現状となっています。</p> <p>市営住宅の維持管理につきましては、住宅毎に構造・規模・建設年度などが違うことから、市営住宅長寿命化計画等に基づき、年次的にそれぞれの住宅の現状に応じた改修と整備・解体を行っています。</p> <p>市営住宅の民間への売却を検討するにあたっては、当該住宅がまとまった単位で空き家となっていることなどが前提となりますが、そのような物件は耐用年数を一定経過するなど安全性が確保できないことから、順次、解体を行っている状況であります。</p> <p>市営住宅への入居につきましては、現住所地が市内・市外を問わず、申込世帯収入が基準内であることや住宅困窮状況などの要件を満たせば、申込が可能で、申込多数の場合は抽選により入居を決定しています。</p>
8	—	<p>西九州道開通に伴い、中部、南部にも人が来て欲しい。それには、レストランや買い物できる施設は必須。作るべき。</p>	<p>レストラン等の商業施設については、賑わいの創出や交流人口の増加につながるものと考えておりますので、貴重なご意見として頂戴いたします。</p>

NO	ページ等	ご意見の内容	ご意見に対する市の考え方（回答）
9	2, 7, 17, 27	<p><平戸市の豊かな自然と薪ストーブ・薪風呂のある暮らし>心も体も温まる、持続可能な未来へのご提案</p> <p>【提案の背景】 平戸市は、豊かな自然に囲まれ、美しい景観と歴史的な文化が息づく街です。しかし近年、人や高齢化が進み、地域経済の活性化が課題となっています。</p> <p>一方、地球温暖化対策やエネルギー価格高騰を受け、再生可能エネルギーの活用が求められています。薪ストーブ・薪風呂は、地域資源である木材を燃料とし、暖房器具としてだけでなく、災害時の暖房・調理手段としても活用できることから、その導入促進は地域活性化に繋がるものと考えられます。</p> <p>【提案内容】 つきましては、平戸市において薪ストーブ・薪風呂導入補助金制度を創設し、平戸市の豊かな自然を活かした薪のある暮らしを推進することを提案いたします。</p> <p>【期待される効果】</p> <p>1 地域経済の活性化</p> <p>(1) 薪ストーブ・薪風呂販売・設置業者の需要拡大 (2) 燃料となる木材の需要拡大、林業振興 (3) 地域産材の活用生 (4) 平戸温泉給湯センターの利用促進</p> <p>2 環境負荷の低減</p> <p>(1) 化石燃料依存からの脱却 (2) 持続可能な地域資源の有効活用</p>	<p>地球温暖化対策や再生可能エネルギーの活用は、重要な事項であると考えています。貴重なご意見として頂戴するとともに、関係課と情報共有いたします。</p>

NO	ページ等	ご意見の内容	ご意見に対する市の考え方（回答）
		<p>3 防災機能の強化</p> <p>(1) 災害時の暖房・調理手段の確保</p> <p>(2) 災害時における入浴手段の確保</p> <p>4 市民生活の質の向上</p> <p>(1) 暖かく快適な生活環境の提供</p> <p>(2) 薪ストーブ・薪風呂のある暮らしを通じた地域コミュニティの活性化</p> <p>5 人口増加への貢献</p> <p>薪ストーブ。薪風呂のある暮らしは、移住者にとって魅力的な要素となり、人口増加に繋がる可能性があります。</p> <p>6 荒れた山林の環境改善：</p> <p>薪ストーブ・薪風呂の燃料となる木材の需要拡大は、森林整備を促進し、荒れた山林の環境改善に貢献します。</p> <p>【補助金制度の概要(例)】</p> <p>○対象者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人の場合自ら居住する市内の住宅または居住しようとする市内の住宅（新築既築）に設置 ・自治会等の団体の場合！自治会、まちづくり協議会またはこれらの派生団体として市長が認める団体が、集落の公民館等の活動拠点に設置 ・事業者の場合一個人事業主または法人自ら営業を営み、または活動する市内の事業所内に設置 <p>○対象設備・薪を主燃料とする薪ストーブ薪風呂を新</p>	

NO	ページ等	ご意見の内容	ご意見に対する市の考え方（回答）
		<p>設もしくは更新する場合</p> <p>○補助金額・薪ストーブ等の購入にかかる経費の(運送料、設置工事費用及び付属品に係る費用も含む)最大50万円申請方法:市役所窓口にて申請</p> <p>○注意事項・煙やにおい等のトラブルをあらかじめ避けるため、住宅密集地などは対象外とする場合があります。設置にあたっては、関係法令等を遵守してください。</p> <p>【その他】</p> <p>平戸市総合戦略(案)に関する意見となっているか不安ではありますが、平戸市の豊かな自然を活かした薪ストーブ・薪風呂のある暮らしは、市民の皆様に温かさや安らぎをもたらす、持続可能な未来を築く上で重要な役割を果たすと確信しております。</p> <p>本提案内容について、詳細な検討や関係機関との連携を進めていただければ幸いです。</p> <p>何卒、よろしくお願い申し上げます。</p>	